

18年7月
 第299号

もうすぐ夏休み！元気に楽しくすごそう！

【主な特別企画日程】

- ◆朝のラジオ体操 公民館で23日(月)から始まるよ
※月～金曜日 毎朝午前6時30分～
※父母・高齢者の皆さんも健康作りを兼ねて参加を！
- ◆公民館開放
月～金毎朝8時～10時
水曜日は午後5時まで(但し日中は高齢者も利用)
※ラジオ体操終了後は必ず家に帰って朝食を済ますこと
- ◆宿題など学習指導(主に金曜日)
大学生や地域在教職員などが協力します
- ◆親子カヌー体験&BBQ大会 8月12日(日)

事前学習 次は実践だ

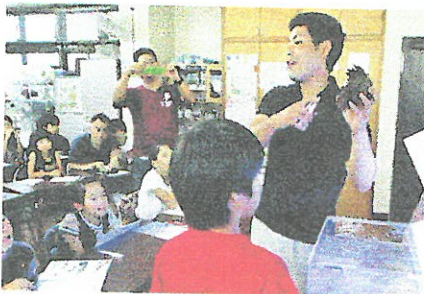
21日 苗つくり挑戦

牧港漁港内の沖電開発養殖センターが苗作りを行う場所。海中に植え付けるサンゴは、すでに3ヶ月以上成長した苗が使われます。21日に作られる苗は8月の植え付けには成



「サンゴって何?」「サンゴの役割は?」「カーミーの海のサンゴはどうなっているの?」子どもたちも父母も悪臭から真剣な表情でした。左写真は前作り

なが足りず、残念ですが今回は苗からの「マイサンゴ」ではありませんが、減少するサンゴをどうやって豊かに回復するのか、養殖事業



自由研究 まとめ方習う

の地道な努力を体験することができま。次回から苗作りの時期を数ヶ月早めれば、名実ともに「マイサンゴ」の成長が観察できる。
 地域・父母の支援体制も充実しています。自由研究に向けた学習支援はもちろん、イベント当日の安全対策にも一丸の体制がきづかれています。

銘荊健前港小学校長が指導

ONEサンゴプロジェクトは、カーミーの豊かなイノ再生子ども達、社会の明るい未来づくりが目標です。親子、地域が一体となつてサンゴの成長を見守り、子ども達は学年に応じた観察や記録を重ねそれを夏休みの自由研究などに生かしていったほしい。「環境問題」という難しいテーマだけに、父母を含め一緒に学び、積極的な指導助言を期待した取り組みです。



実際事例などもとにした、銘荊先生の自由研究指導。分かり易く楽しい、2時間の学習でした。

パソコン・テーブル

今年も備品寄贈

大西さん(5班)



パソコンは行政助成金の活用を拡充するために欠かせません。テーブルは、折りたたみ、移動が手軽にできるタイプで公民館の日常活動が楽になりました。総額15万円相当額。有り難うございます。

新規加入がありました

※入仲秀政さん妻・伊津子さん(5班)長女(5年生)次女(1年生)の2人とも「ONEサンゴ」活動にも参加するなどすでに家族で周囲とも親交を深め、活発に活動を始めています。

ゆぐいぐきうときどき閑話

まさに恐怖さえ覚える自然の猛威だ。死者200人を超える西日本大雨洪水被害。台風8号は幸い本島直撃は免れたが、瞬間最大風速70メートル以上の予報を聞いたときは「住宅は大丈夫だろうか?」と危機感をおぼえた。今後はこんな「異常」が「当たり前」になるのかもしれない!。政治の異常な振る舞いも同じなのか?安倍内閣の支持率回復は、いかにも不気味だ!